

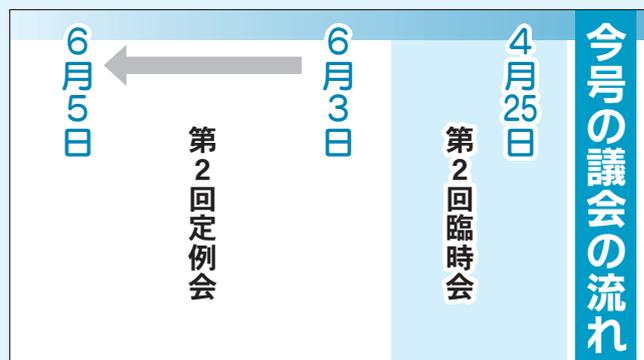
月形町 議会だより

No.
41
2025.8.5



夏はやっぱり 水あそび（“まんまるカフェ”での1コマ 7月21日）

第2回定例会 質疑応答	2
第2回臨時会	3
第2回定例会 一般質問	4
議員活動経過報告	6
議会スナップ	7
舞い降りて月形	8



令和7年 第2回定例会

第2回定例会は、6月3日と5日の2日間にわたり開催されました。

初日の3日には、議案3件、承認2件、報告3件が審議され、すべて原案どおり可決・承認されました。

5日には、2名の議員による2項目の一般質問が行われた後、意見案2件、会議案1件が審議され、すべて原案どおり可決・承認されました。

審議内容 質疑応答 (一部抜粋)

令和6年度 一般会計補正予算

ふるさと納税が増額

問 令和6年度9億5600万円ほどの寄附金があった。前年と比べて増えた金額はどのくらいか。(松田)

答 前年度のふるさと納税の金額は3億円弱で、約6億5000万円程度増額した。米の伸びは令和6年度実績で、単発、定期便合わせて、8億4600万円ほどになり、町のふるさと納税全体の88・9%を占めている。(企画振興課長)

法人町民税が増収

問 法人町民税が著しく伸びた理由は。(東出)

答 3月決算の農業法人の決算が予測以上に伸びたため、増額になった。(住民課長)

令和7年度 一般会計補正予算

ふるさと ミライカレッジ

問 総務省の支援内容では、(1)大学生の移住や関係人口としての地域との関わり、(2)若者にとつての魅力的なまちづくり、(3)具体的な地域の課題解決となっていたが、町では、このうちの点に取り組んでいるのか。(滝口)

答 本町の課題として少子高齢化や、若者の転出、空き家の増加、人材不足といった地域課題を解決するために、大学生と連携したフィールドワーク型のプロジェクトであるふるさとミライカレッジの実施を計画した。北海道大学をはじめ関係5団体と協力し、大学生が2週間ほど月形に滞在し、農業の6次産業化や販売促進、高齢者の買物支援や

福祉施設などでの支援活動、子ども向け体験プログラムの運営、空き家の活用改修、芸術による地域活性化などを行う。また学生が関係人口として農作業や高齢者支援などの業務を分担することで、単なる短期支援にとどまらずに、中長期的に地域の担い手として関係人口の創出につなげていきたい。(企画振興課長)

※自治体が大学等と連携して、学生の視点で地域課題を解決する取組み

起業家等支援事業が増額

問 2件の起業家支援の見込みがあるとのことだが、さらに新たな申込みがあった場合、増額補正をする考えはあるのか。(我妻)

答 年間予算470万円を計上していたが、新築と増改築の2件の申請がきており、すでにインターネット上の販売とECサイトの開設の2件とで、結果として662万4975円の支出が見込まれる

報告第3号 株月形振興公社の 経営状況報告

施設の利用料について

問 人件費や物価が高騰しており、経営状況は楽観視できない。キャンプ場の利用料など、主に町外の方が利用する施設の料金改定は検討されないのか。(滝口)

答 まず、町条例で利用料金が設定されており、現在、町条例で設定されている上限額に達した状態で営業している。一部、上限額に達していない施設があったので、今期より改定をしている。ご指摘があった適正な料金については、社内でも議論、検討している。(企画振興課参事)

令和7年 第2回臨時会

第2回臨時会は、4月25日に開催されました。議案3件を審議し、すべて原案どおり可決されました。

■ トマトジュース製造ライン機器の取得について

農産物加工施設におけるトマトジュース製造の効率化を図るため、製造ライン機器を更新することになりました。

取得の目的 農産物加工施設におけるトマトジュース製造の省力化のため

財産の名称 トマトジュース製造ライン機器

財産の規格 充填巻締機等

契約の方法 指名競争入札による契約

取得金額 6,153万4,000円

契約の相手方 笠原管設工業株式会社



みのり工房(農産物加工施設)

■ 源泉棟建替工事請負契約について

月形温泉の施設内「源泉棟」の老朽化に伴い、建て替え工事を行うことになりました。

工事名 源泉棟建替工事

工事場所 樺戸郡月形町81番地13

契約の方法 指名競争入札による契約

契約金額 1億793万2,000円

契約の相手方 笠原管設工業株式会社



■ 除雪トラックの取得について

冬季の町道除雪業務を円滑に行うため、10トン級の除雪トラックを更新することになりました。

取得の目的 町道除雪業務に使用するため

財産の名称 除雪トラック

財産の規格 10t級の専用車

契約の方法 指名競争入札による契約

取得金額 6,160万円(下取り車10t級の除雪トラックの

価格220万円を差し引いて応札された金額)

予算に対する落札率 89.3%

契約の相手方 UDトラックス北海道株式会社岩見沢支店

2人の議員からの

一般質問

町政を問いました!



我妻 耕 議員

一般質問

義務教育学校の建設断念に至る経緯と 今後の周知について

《町長》直接、丁寧の説明していく

議員 義務教育学校の令和8年度における新築を断念するとの説明が5月20日の全員協議会であった。その決断に至った経緯を伺いたい。

町長 経済状況が大きく変化することによって、建設費が大きく増加し、町の実質負担が20億円以上になる。児童保育所の設置や通学路の整備といった事業も含めると、事業費はさらに膨れ上がることになるから、再度、財政推計を見直し、義務教育学校の新築が町の財政に与える影響や他の事業との兼ね合いを総合的に判断した結果、現時点での新築は断念することにした。

なお、既存校舎の必要な改修は今後も進めていく。義務教育学校の設置については、教育効果を考えても必要な事業であり、引き続き検討していく。

議員 財政的な問題が主な理由とのことであるが、判断がこの時期になったのはなぜか。もっと早くに判断はできなかったのか。

町長 ずいぶん悩んだ。庁内での議論や財政推計の再確認を経て、早期判断が望ましかったと反省はあるが、ぎりぎりの時期での判断となったことを理解していただきたい。

今回の断念について、町民への周知は、どのような方法で説明していくのか。

町長 設置に関して協議いただいた皆様、特に開校準備委員会の方々をはじめ、関係者や保護者の皆様に対し、私から直接説明を行っていき。また、義務教育学校の

新築以外の可能性を再度検討

し、将来的な方向性が定まり次第、町民の皆様にも丁寧に説明していきたい。

議員 これまで建設準備に関わってこられた方々への配慮や、今後のあらゆる審議会への影響もあるため、町長ご自身の言葉で直接伝えていただくことを強く希望する。

今回の義務教育学校の建設に関して、町内、役場内などのさまざまな情報、状況は十分に町長に伝わっていたのか。

町長 手続き的には、情報状況等は十分に伝わっていたと判断している。今回の立ち止まりの中で、広く町民の方々の意見も含めてしっかり受け止め、正しい判断をしていきたい。

議会は公開されています

傍聴の方法は二つ

- 1 生の迫力ならば 役場3階の議場の傍聴席で
- 2 モニター中継で気軽に 役場1階の町民サロンで

定例会などの開催予定や傍聴に関してお気軽にお問い合わせください
議会事務局 ☎53-2321 (内線372)



お気軽に傍聴してください



若井 昭二 議員

一般質問

温泉リニューアルから

9か月が経過したが、状況は

《町長》 レストラン再開は、大きな成果だが、

課題も残る

議員 リニューアルオープンから9か月が経過した月形温泉ゆりかごについて、

①レストランの課題、②新支配人への期待、③施設全体の今後の展望を伺いたい。

町長 レストランについては、飲食サービスの再開は大きな成果だが、スタッフの定着やサービスの安定提供、団体プランの復活など多くの課題が残っている。指定管理者である振興公社と協議を重ね、運営改善に取り組んでいる。

議員 調理人がすでに、複数名退職しているが、町長は振興公社の株主であり、実質的なトップ。人事に関する情報が伝わっていたのか。また、議会への情報提供が十分ではないか。

副町長 町長にも交代の報告は行っている。安定した運営に向け、調理人の確保や新たなパート採用を進めている。退職理由は、個人情報観点から伝えることはできない。

議員 新たに着任した支配人については、どのように考えているのか。

町長 金融機関での経験を生かし、経営面での改革に期待している。

議員 サービス業経験がないことで、接客の基本が不十分と感じる場面もあるのではないかと。ひとつの例として、売店での袋詰め対応のような、簡単なが顧客満足に直結する心くばりが不足しているのではないかと。

副町長 すでに現場に対して改善を指示済みで、社員教育を徹底する。今後も継続的な改善に努める。

議員 温泉施設の今後については。

町長 町民の健康増進や憩いの場としての役割に加え、道の駅や皆楽公園と連携した観光の中核施設として、持続可能な運営を目指す。また、人口減少や財政状況を踏まえ、今後は施設の必要性や方向性についても議論していく。

議員 町民還元型施設から、地域収益施設への意識転換を図るべきではないかと。少しずつでも売上げの向上が見える運営を期待する。

新篠津村議会



歓迎 行政視察

ご来町ありがとうございました

運営状況について
「月形温泉ゆりかご」の
改修事業について



別海町議会
総務産業常任委員会

議員活動経過報告

太字 … 基本全員参加

※7ページにスナップ写真あり

5月

- 5 / 1 ㊦
- 5 / 2 金
- 5 / 3 ㊦
- 5 / 4 ㊦
- 5 / 5 月
- 5 / 6 ㊦ 市町村議会議員研修
- 5 / 7 水
- 5 / 8 ㊦
- 5 / 9 金
- 5 / 10 ㊦
- 5 / 11 ㊦
- 5 / 12 月
- 5 / 13 ㊦
- 5 / 14 水 例月出納検査
- 5 / 15 ㊦ 樺戸神社春祭祈年祭
札幌矯正管区長来庁
- 5 / 16 金 商工会通常総会
- 5 / 17 ㊦
- 5 / 18 ㊦
- 5 / 19 月
- 5 / 20 ㊦ **全員協議会**
- 5 / 21 水
- 5 / 22 ㊦
- 5 / 23 金 月形中学校体育大会
議会運営委員会
- 5 / 24 ㊦
- 5 / 25 ㊦
- 5 / 26 月
- 5 / 27 ㊦
- 5 / 28 水
- 5 / 29 ㊦
- 5 / 30 金 空監協定期総会
広報特別委員会
- 5 / 31 ㊦

6月

- 6 / 1 ㊦
- 6 / 2 月
- 6 / 3 ㊦ **全員協議会
第2回定例会**
- 6 / 4 水
- 6 / 5 ㊦ **第2回定例会
議員研修会**
- 6 / 6 金
- 6 / 7 ㊦
- 6 / 8 ㊦ **月形町議会議長杯
パークゴルフ大会**
- 6 / 9 月
- 6 / 10 ㊦
- 6 / 11 水 例月出納検査
月形刑務所職員との
歓迎交流会
- 6 / 12 ㊦ **月形町自衛隊協力会総会**
- 6 / 13 金
- 6 / 14 ㊦
- 6 / 15 ㊦
- 6 / 16 月
- 6 / 17 ㊦
- 6 / 18 水
- 6 / 19 ㊦
- 6 / 20 金
- 6 / 21 ㊦
- 6 / 22 ㊦
- 6 / 23 月
- 6 / 24 ㊦
- 6 / 25 水 空知教育センター組合
議会臨時会
石狩川流域下水道組合
議会第1回臨時会
- 6 / 26 ㊦ **まちづくり常任委員会※**
広報特別委員会
- 6 / 27 金 **町民交通安全パレード**
- 6 / 28 ㊦
- 6 / 29 ㊦
- 6 / 30 月 月形刑務所篤志面接委員会
後援会理事会・総会
広報特別委員会

7月

- 7 / 1 ㊦ 広報特別委員会
- 7 / 2 水 **南空知町村議会議員
親睦パークゴルフ大会※**
- 7 / 3 ㊦ 戦没者御慰霊
戦没者追悼式
- 7 / 4 金
- 7 / 5 ㊦
- 7 / 6 ㊦
- 7 / 7 月 岩見沢地区消防事務組合
議会第1回臨時会
- 7 / 8 ㊦ **北海道町村議会議長会
議員研修会※**
- 7 / 9 水 例月出納検査
別海町議会総務産業常任
委員会行政視察受け入れ
- 7 / 10 ㊦
- 7 / 11 金
- 7 / 12 ㊦
- 7 / 13 ㊦
- 7 / 14 月 決算審査
- 7 / 15 ㊦ 決算審査
新篠津村議会行政視察
受け入れ
- 7 / 16 水 **空知町村議会議長会
議員研修会※**
- 7 / 17 ㊦ 決算審査
- 7 / 18 金 決算審査
- 7 / 19 ㊦
- 7 / 20 ㊦
- 7 / 21 月
- 7 / 22 ㊦
- 7 / 23 水 **まちづくり常任委員会**
- 7 / 24 ㊦
- 7 / 25 金
- 7 / 26 ㊦
- 7 / 27 ㊦
- 7 / 28 月
- 7 / 29 ㊦
- 7 / 30 水
- 7 / 31 ㊦

月形町議会のほか、監査、月新水道企業団、空知教育センター、岩見沢地区消防事務組合など、それぞれの議会などへ随時担当議員が参加・派遣され、活動を行っています。



議会スナップ



**現地視察(月形小学校)
まちづくり常任委員会(6月26日)**



**北海道町村議会
議員研修会(7月8日)**



**空知町村議会
議員研修会(7月16日)**



南空知議員親睦パークゴルフ大会(7月2日)



第7回

舞い降りて月形
住んで、見て、
感じた月形は！



「古漬けは、 手間がかかっている分 おいしいですよ」

自立を目指して月形へ

サトニクラス醸房 工場長・職業指導員 ^{しば た} 柴田 ^{こう} 興さん

地元でとれた大根など農作物を使った漬物や乾燥野菜、そして味噌といった手作り商品を製造、販売する「サトニクラス醸房」で、工場長、職業指導員をされている柴田興さんに、今回、取材させていただきました。

Q お生まれは。

A 厚岸で生まれました。その後、父親の転勤で、オホーツク紋別を経て小学校2年生の時に札幌に来ました。

Q 月形町に来たきっかけは。

A 20代で、札幌の若者サポートステーションを利用していました。その時の知り合いがたまたま月形町にある月形事業所「わくわく」の職員になるとのことで、自分の自立も考えて、「わくわく」の利用者として月形に移住しました。それが2012年28歳のときでした。

Q その後、サトニクラスには。

A 「わくわく」で農家のお

手伝いをしている中で、誘われました。

Q 現在、どんなお仕事ですか。

A 漬物の製造で、利用者の方にも教えています。当初は、漬物づくりの経験もなく、始めは塩加減すら試行錯誤の連続でしたが、今では、材料の特性に合わせた工夫ができるようになって、よくなっている実感があります。

毎年来しみにされて樽で買われる方がいたり、対面販売では、自分の味の好みとは違うお客さまの声を直接聞くことができ、貴重な体験です。やりがいにつながっていて、もっと多くの方に食べてもらいたいのです。

Q 普段の生活は。

A 今は、団地に住んでおり、近所の方に温かく接してもらっています。休日は、サイクリングや山登り、温泉

「インタビューを終えて」

「古漬けは手間がかかっている分、おいしいですよ」とおっしゃった柴田興さん。舞い降りた月形で地に足をつけて仕事と生活をされており、お話を聞くうちになぜかうれしくなってきました。今後とも、おいしい商品をお願いします。



巡りをしています。月形温泉も町民割引があるので利用しています。中学までスイミングスクールに通っていたこともあり、月形のプールも利用しています。何とか維持してもらいたいです。

Q 最後に議会や町にメッセージを。

A 町内に、休日など一人でくつろげる場所があればと思います。便数が減っている公共交通機関の維持や、サトニクラスの利用者の方も受診することがある病院の維持もお願いしたいです。月形温泉の終了時間を延長してもらいたいです。

広報特別委員会

委員長 松田 順一
副委員長 我妻 耕二
委員 若井 昭二
委員 滝口 伸

日差しのみぶしい季節となりました。今号も最後までご覧いただきありがとうございます。将来の子どもたちの学びの場づくりをどのようにしていくのか、町民の皆さまと共に考えていければと思います。今後とも議会活動への関心をお願いいたします。(滝口)

〒061-0592 北海道樺戸郡月形町1219番地
TEL (0126) 53-2321 FAX (0126) 53-4373
E-mail : gikai@town.tsukigata.hokkaido.jp